

# 奈良県の労働市場の動き（平成28年6月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.13倍で、前月より0.01ポイントの低下となりました。  
前年同月比では、0.13ポイント上回りました。
- 全国は1.37倍で、奈良県は0.24ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.28倍で、奈良県は0.15ポイント下回りました。
- 有効求人人数（季節調整値）は、21,865人、前年同月比で7.5%の増加となりました。  
前年同月比では、14か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、19,298人、前年同月比で5.0%の減少となりました。  
前年同月比では、60か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は1.62倍でした。  
前月より0.22ポイント低下しました。
- 新規求人人数（季節調整値）は、7,536人、前年同月比で1.7%の減少となりました。  
前年同月比で、14か月ぶりに減少となりました。

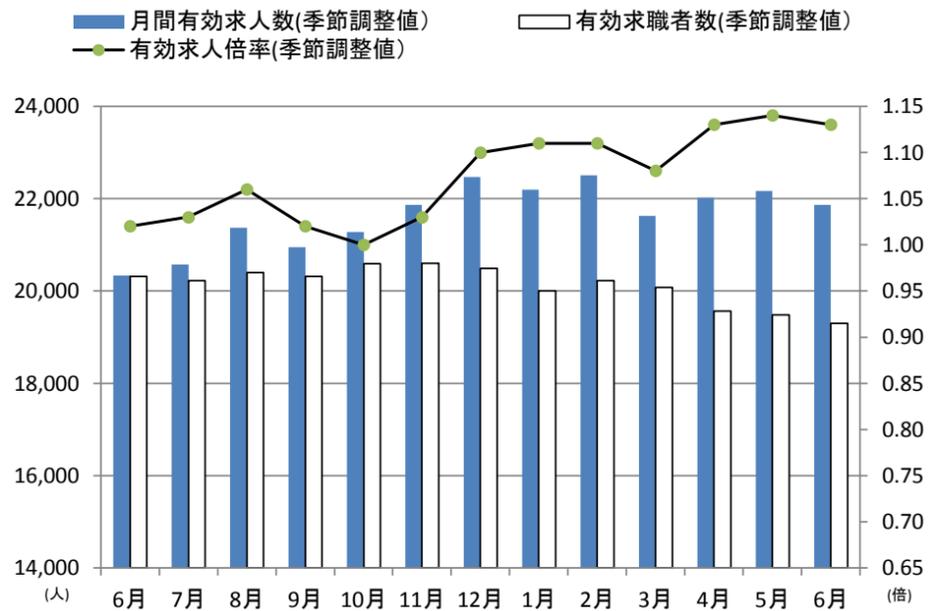
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「運輸業、郵便業」、「医療福祉」で増加しましたが、「建設業」、「製造業」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「サービス業(他に分類されないもの)」で減少しました。

建設業(前年同月比7.9%減)、  
製造業(同0.8%減)、  
運輸業、郵便業(同30.6%増)、  
卸売業、小売業(同0.3%減)、  
宿泊業、飲食サービス業(同1.6%減)、  
医療、福祉(同13.1%増)、  
サービス業(他に分類されないもの)(同29.2%減)

- 新規求人人数（原数値）のうちパート求人は3,804人でした。  
パート求人の比率は49.5%で、比率は前月に比して2.1ポイント低下しました。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,642人で、前年同月比で7.4%の減少となりました。  
前月に比べて1.2%増加しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,219件でした。  
前年同月比で13.5%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は4,620人でした。  
前年同月比で4.9%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成27年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)

